

公の施設目標管理型評価書【指定管理者施設用】

令和3年度

施設名	新潟市横越総合体育館（プールなし）		
管理者名	横越総合体育館運営グループ	指定期間	平成31年4月1日 ~ 令和6年3月31日
担当課	江南区産業振興課		
所在地	新潟市江南区いぶき野1丁目1番1号		
根拠法令	スポーツ基本法		
設置条例	新潟市体育施設条例		
施設概要	竣工年月日 平成6年12月1日 敷地面積 17,207.83㎡ 建築面積 4,068㎡ 延床面積 4,823㎡ 構造 鉄筋コンクリート造2階建・一部鉄骨造 主要施設 アリーナ（バスケットボール2面/バレーボール2面/卓球27台/バドミントン8面/テニス2面） 剣道場（263㎡：剣道場1面） トレーニングルーム（トレーニング機器各種） ランニングコース（1周180m） 観覧席 固定500席・会議室・ミーティングルーム・健康相談室等 芝生広場、駐車場（142台、障がい者用6台）、駐輪場		

施設設置目的
スポーツの普及および振興を図り、市民の心身の健全な発達と明るく豊かな市民生活の形成に寄与することを目的として設置。
管理・運営に関する基本理念、方針等
(1) 新潟市体育施設条例（以下「条例」という。）に基づき、スポーツの普及および振興を図り、市民の心身の健全な発達と明るく豊かな市民生活の形成に寄与する管理運営を行うこと。 (2) 公の施設管理運営の責務を認識して管理運営を行うとともに、サービスの向上や平等利用を確保すること。 (3) 利用者の意見及び要望を管理運営に反映させること。 (4) 利用者に対し、安全で快適な環境を提供すること。 (5) 新潟市個人情報保護条例に基づき、個人情報の保護を徹底するとともに、業務上知り得た情報について守秘義務を遵守すること。 (6) 効率的かつ効果的な管理運営を行い経費の削減に努めること。 (7) 法令を遵守し施設の管理運営を適切に行うこと。 (8) 指定管理者制度を理解し、実践すること。 (9) 江南区の施策の方向性（スポーツに親しむ機会の創出等、新規利用者の獲得、利用者の増加を図る）に沿った自主事業の提案・実施に努めること。

視 点	評価項目	評価指標	実績	評価 ※	評価コメント ※
市 民	広報の充実	・ホームページ等による情報提供更新 月1回以上 ・施設利用者への広報誌、情報紙、チラシ等の発行 月1回以上	・HPとブログを活用し、週1回以上情報を更新した ・各種利用案内を作成し、申請書式と共にダウンロードできる体制を充実させた ・広報誌等で月1回のペースで施設情報等を積極的にPRした	B	適切に対応していた。
	基準利用者数の達成	利用者数年間76,000人以上(うち個人開放:28,000人以上)	・利用者数年間45,826人(うち個人開放:16,727人) ※新型コロナウイルス感染拡大防止の為、施設利用休止期間があったことや活動を自粛した団体が多かったこと、特定天井工事の為アリーナが利用休止であったことが要因として考えられる	B	年間を通して新型コロナウイルス感染症の影響があり、利用者数の達成が非常に困難な状況であった。そのなかでも、必要な感染対策を講じ、徐々に利用が回復してきている状況を鑑み、B評価とする。
	基準稼働率の達成	稼働率(利用時間/利用可能時間)アリーナ75%以上、剣道場50%以上 *自主事業を含む	・アリーナ58.0% ・剣道場43.3% ※新型コロナウイルス感染拡大防止の為、施設利用休止期間があったことや活動を自粛した団体が多かったこと、特定天井工事の為アリーナが利用休止であったことが要因として考えられる	B	年間を通して新型コロナウイルス感染症の影響があり、稼働率の達成が非常に困難な状況であった。そのなかでも、必要な感染対策を講じ、徐々に利用が回復してきている状況を鑑み、B評価とする。
	各種サービス別満足度	利用者アンケートで「満足」が80%以上 :スポーツ教室参加満足度80%以上 :施設利用者満足度(接客)80%以上	・スポーツ教室参加満足度78% ・施設利用者満足度83% ※新型コロナウイルス感染拡大防止の為、スポーツ教室の中止期間があったこと、特定天井工事によりアリーナが利用休止であった為、会場を変更して開催したことが要因として考えられる	B	新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴う施設の休館と教室の中止に加え、特定天井工事でアリーナが利用できなかったことから、やむを得ず会場を変更して教室を実施した。そのなかでも、必要な感染対策を講じて教室の開催や施設利用の促進を図り、スポーツ教室参加満足度がほぼ目標値の78%、施設利用者満足度(接客)が目標値を超える実績となったことを鑑み、B評価とする。
	苦情・要望に対する対応	・苦情・要望には14営業日以内に回答 ・苦情対応マニュアル整備	グループ苦情要望対応マニュアルを整備し、「利用者意向調査票」を用い回答・HPで公開および市への報告相談を14営業日以内におこなった	B	適切に対応していた。
	地域連携・社会貢献活動	社会貢献活動(地域連携事業)年1回以上実施	地域の団体と連携し、健康づくりセミナーなどを26コマ(参加者433人)実施した	A	目標を大きく上回る回数を実施した点を評価する。
	江南区の施策に合致したサービス提供	・江南区の施策に合致した自主事業(スポーツ教室等)を年間500件以上実施 ・教室参加者 年間延べ10,000人以上	・教室等を年間959コマ(年間延べ参加者8,555人)実施した ・新型コロナウイルス感染拡大防止の為の中止期間があり、前年度と比べ年間321コマ(年間延べ参加者2,798人)の増加に留まった ・トレーニングルーム初回者指導は新型コロナウイルス感染防止のため休業休止	B	新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴う施設の休館と教室等自主事業の中止に加え、特定天井工事でアリーナが利用できず、目標達成が非常に困難な状況であった。そのなかでも、必要な感染対策を講じて年間実施件数は目標値を大きく上回ったこと、教室参加者は目標値の85%の実績となったことを総合的に鑑み、B評価とする。
	利用者一人当たりのコスト削減額	利用者1人あたりのコスト400円以下(人件費及び工事費除く)	390円	B	目標を達成した。

財 務	市の歳入の増加	使用料収入が年間8,095,000円以上	5,379,258円(団体 3,173,658円、個人 2,205,600円) ※新型コロナウイルス感染拡大 防止の為、施設利用休止期間が あったことや活動を自粛した団体 が多かったこと、特定天井工事 の為アリーナが利用休止であっ たことが要因として考えられる	B	年間を通して新型コロナウイルス感染症の影響があり、目標の達成が非常に困難な状況であった。そのなかでも、必要な感染対策を講じ、徐々に利用が回復してきている状況を鑑み、B評価とする。
業 務	事業計画・事業報告の適切さ	・事業報告が分かりやすく、かつ正確である ・事業計画書・事業報告書提出の締切厳守	厳守している	B	適切に対応していた。
	他施設等の連携に関する理解	他施設との連携会議を月1回以上開催	江南区体育施設協議会を発足し、2ヶ月に一回会議を開催、その他、他区の施設と月1回会議を開催	B	他区施設との会議のほか、区内体育施設の会議開催により、十分な連携が図られていた。
	日常連絡の適切さ	・事故報告は、発見より30分以内 ・重クレーム報告は1時間以内 ・市からの質問事項等の締切厳守	厳守している	B	適切に対応していた。
	安全責任者の配置と安全確保体制の確立	・安全責任者の配置と安全確保体制の確立 ・危機管理マニュアルの職員周知 ・防災訓練年2回以上実施	・安全責任者(常勤職員)を配置し、代理も決め、緊急連絡網や急報先等関係機関一覧により連絡体制を整備した ・危機管理マニュアルを基に月1回施設管理研修を開き救急時や災害時の対応を確認した。 ・消防法第8条に基づく防火対象物として、火災地震その他の災害の予防と人命の安全、被害の軽減を図ることを目的に消防計画を整備し、防災訓練を年2回おこなった	B	適切に対応していた。
	事件・事故発生時の対応の適切さ	・利用者の安全確保のための対応が整理されているか(避難の誘導や蘇生対応等) ・警察や消防への連絡体制が整備されているか ・市の主管課への連絡体制が整備されているか ・事件・事故対応訓練や講習を年1回以上実施	・グループ危機管理マニュアルを整備した ・全スタッフに対し、採用時研修で基本編を実施、年2回消防訓練時に更新研修を実施、月1回確認研修を実施した。外部研修は新型コロナウイルス感染拡大防止の為自粛 ・施設掲示板および利用案内に災害時避難集場所などを明記し利用者への周知と啓発に努めている ・江南警察署と「こども110番の家」として連携体制を整備した。また、不審者対応等について、担当者と連絡および協議を密におこなった	B	適切に対応していた。
	事故防止の取組	・事件・事故対応マニュアルの作成や連絡体制の整備 ・補償を伴う事故発生件数 0件	・施設利用者を想定した「事件・事故対応マニュアル」、施設スタッフを想定した「施設管理作業における留意事項および禁止事項(事例集)」を作成し、スタッフに周知徹底、連絡体制を整備した ・補償を伴う事故発生件数:なし	B	適切に対応していた。
	自己管理システム	事業報告書において、業務の自己点検と業務への反映についての具体的記載	問題点・要望については、区所管課と協議した上で、施設スタッフと本部職員による「グループ運営協議会」を行いその自己評価を管理・運営へ反映した	B	適切に対応していた。

	関係法令の遵守	個人情報保護、情報公開およびコンプライアンスに関する研修を1回以上実施	・グループ個人情報保護規程を整備した ・全スタッフに対し、採用時研修で基本編を実施、月1回確認研修を実施した ・パソコンや書類などの個人データを含むものは全て利用時以外は施錠し保管を徹底した	B	適切に対応していた。
	業務仕様書等に定める事項の遵守	その他業務仕様書等に定める事項の遵守	遵守している	B	遵守している。
人 材	配置人員のスキルの習得度	職員研修を年2回以上実施	職員研修を年12回実施した	A	目標以上の研修を実施し、人材育成および技術向上に努めたことを評価する。
	労働基準の充足	労働関係法令の遵守	遵守している	B	遵守している。

【評価基準】

A:要求水準(評価指標)を達成し、かつその達成度・内容が優れている

B:要求水準(評価指標)が達成されている

C:要求水準(評価指標)が達成されていない

※評価について、「A」を付ける場合は「優れている点」を、「C」を付ける場合は「達成されていない点」を、「評価コメント」欄に明記してください。
(評価指標が達成されているだけなら「B評価」で、その達成度や内容が優れていなければ「A評価」とはなりませんので、ご注意ください。)

指定管理者記載欄(アピールしたい事項・未達成項目への改善策等)

当グループは、単に施設を管理するだけの指定管理者ではなく、地域の方々を主人公にした、スポーツとフィットネスのサービス拠点としての横越総合体育館を目指します。昨年度に引き続き、新型コロナウイルスが猛威を奮う中でも、より安全に、安心してご利用いただけるよう施設管理運営を心がけました。また、サービス活動の基盤となる「SPOFIT新潟江南スポーツクラブ(江南SC)」は、新型コロナウイルス感染拡大防止の為に止むなく中止とする期間もあり、教室等への参加は8,555人、昨年度より2,798人の増加に留まりました。令和4年度は、「スポーツ施設としての拠点機能」と「地域の方々に身近なスポーツとフィットネスサービスの提供」という2面的な施設特性を加味した更なる充実を目指します。また、新型コロナウイルス禍においても、地域の皆様が安全に、安心して健康づくりに臨めるよう努めてまいります。

所 管 課 に よ る 総 合 評 価 (所 見)

新型コロナウイルス感染症による休館や特定天井工事の影響があり、利用者数や稼働率などの目標達成が難しい状況であったが、市ガイドラインや各種通知に沿った感染対策を行い、適切な管理運営がなされた。自主事業としてのスポーツ教室の実施や当課及び区内スポーツ施設との連携を十分に図るなど、江南区の施策の方向性に沿った取り組みがなされていたと評価する。今後は、引き続き新型コロナ対策を適切に行い、利用者が安心して利用できる施設運営及びサービス向上に努めることで、更なる利用者満足度の向上を図ることを期待する。